

2016 ARAKAWA クラシック BOX

IV | 2017.3.24 FRI
「シューベルトのピアノトリオを聴く」

ヨーロッパで生まれたクラシック音楽。
中でも、室内楽のコンサートは、もっとも人々の日常に根差し、
音楽の核心に触れることができるものです。
もっと気軽にクラシック音楽に親しんでいただくことを目的に、
日暮里サニーホールのコンサートサロンを会場にして行う
年間4回の室内楽シリーズです。
河野文昭東京藝術大学教授のトークを交えた魅力的な音楽会を
どうぞお楽しみください。



玉井菜採 (たまいなつみ)

Violin

桐朋学園大学在学中に、ブラハの春国際コンクール優勝。卒業後、アムステルダム音楽院、ミュンヘン音楽大学にて研鑽を積む。この間、J.S. バッハ国際コンクール最高位をはじめ、数々の国際コンクールに優勝、入賞している。平成14年度文化庁芸術祭新人賞、平成20年度京都府文化賞奨励賞を受賞。紀尾井シムフォニエッタ東京、東京クライスアンサンブル、アンサンブル of トウキョウのメンバー。東京藝術大学准教授。



河野文昭 (このふみあき)

Violoncello

企画・ナビゲーター

京都市立芸術大学卒業。1982年に文化庁在外派遣研究員としてロスアンゼルスで、その後ウィーン国立音楽大学にて研鑽を重ねる。黒沼俊夫、G・ライトー、A・ナヴァラの各氏に師事。1984年帰国後、独奏者として各地でリサイタル、オーケストラとの共演を重ねる他、アンサンブル of トウキョウ、紀尾井シムフォニエッタ東京、静岡音楽館(AO)レジデントカルテット、岡山楽奏四重奏団などのメンバーとして、室内楽の分野でも、国内外に幅広く精力的な演奏活動を行っている。1981年第50回日本音楽コンクールチェロ部門第一位、1990年京都音楽賞、1992年大阪府文化祭賞、2004年京都府文化賞功労賞等を受賞。現在、東京藝術大学教授、(公財)荒川区芸術文化振興財団理事。



河野美砂子 (このみさこ)

Piano

京都市立芸術大学卒業。ウィーン国立音楽大学に留学。1988年淡路島国際室内楽コンクール優秀賞。第35回(2015年度)藤堂音楽賞受賞。井上直幸氏他に師事。帰国後、ソロリサイタルシリーズ「シューベルトとシューマン」を京都、大阪、東京で開催した他、「ベートーヴェンとの対話」「モーツァルトに会いたい」「モーツァルトピアノ協奏曲全曲演奏会」等、シリーズで企画演奏している。現在、京都市立芸術大学非常勤講師。1995年第41回角川唱歌賞、2004年第一歌集「無言歌」(砂子屋書房)により、第5回現代短歌新人賞受賞。2015年に上梓された、第二歌集「ゼクエッツ」(同)により葛原妙子賞受賞。

ウェブサイト「紫野通信」

<http://music.geocities.jp/misakn95/>

SCHEDULE

I | 2016.4.26 TUE

「ヴァイオリンとチェロの競演」(終了)

演奏：小林美恵(Violin) / 河野文昭(Violoncello)

II | 2016.8.30 TUE

「バッハとベートーヴェン、チェロとピアノで」(終了)

演奏：河野美砂子(Piano) / 河野文昭(Violoncello)

III | 2016.11.29 TUE

「弦楽四重奏をじっくりと聴く」(終了)

演奏：アーニマ四重奏団

企画・ナビゲーター：河野文昭

access map



JR・京成 日暮里駅より徒歩約2分

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5 ホテルラングウッド4階

tel:03-3807-3211 fax:03-3807-4190

主催 | ACC(公財)荒川区芸術文化振興財団 tel:03-3802-7111

共催 | 荒川区

Photo: Shigemitsu Ebie